

開催日

2023/8/20 テーマ なるべく薬に頼らない認知症との付き合い方

申込者 東部仲町

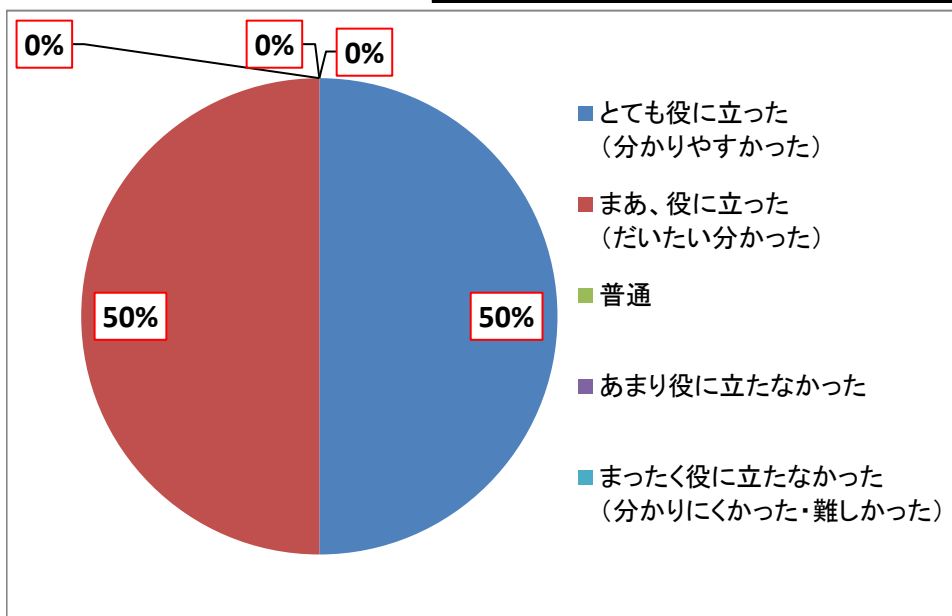
アンケート結果

配布 30 件

回収 8 件

回収率 26.7%

評価	合計	
とても役に立った (分かりやすかった)	4	50%
まあ、役に立った (だいたい分かった)	4	50%
普通	0	0%
あまり役に立たなかった	0	0%
まったく役に立たなかった (分かりにくかった・難しかった)	0	0%
感想	6	
質問	2	
要望	0	



感想	<ul style="list-style-type: none">・今まで処方された薬を正しく飲んでいれば大丈夫と思っていましたが、薬の成分についても自分自身で気を付けるべきなんだと思いました。出してもらった薬を服用するだけでなく、自分でも調べることで、知識を高めることが大切だなと思いました。・薬のリスクについて痛切に感じました。体を動かすことが一番です。食事もちろん大事です。・薬はなるべく服用しないようにしています。・薬も長く飲み続けてはいけません。薬漬けなどには気を付けていますが、今日のお話でも再確認しました。認知症についてはすごく関心をもっており、すごく参考になりました。なるべくウォーキングなどをしてはいますが、運動ができなくなる冬が一番困ります。・理解しやすかったです。やはり運動が大切だと認識しました。・講師の方がもの柔らかい話し方で大変聞きやすかったです。
質問	<ul style="list-style-type: none">・皮膚炎で塗り薬とかゆみ止めの薬を服用しています。症状が回復した時は飲み薬をやめていますがよろしいでしょうか。⇒対処療法なので、症状が治まればやめていい。・市販薬の中にも抗ヒスタミン薬が多くあるとのことでしたが、漢方薬との違いはあるのでしょうか。⇒抗ヒスタミン薬はかゆみ、くしゃみ、鼻水の原因となるヒスタミンという生理活性物質の作用を抑える薬のこと。漢方薬は症状の原因を根本から改善しようとするもので漢方に詳しい医師の処方での自分の症状や体質にあったものが望まれる。・抗ヒスタミン薬の第一世代、第二世代の意味がわからない。⇒薬の開発時期のことで古いものを第一世代、その後副作用の眠気や抗コリン作用を少なく開発された薬のことを第二世代という。つまり、第一世代の薬の副作用の欠点を改善したのが第二世代。
要望	